

# 一般質問



## 今後の財政運営は



質問

町長は昨年の決算委員会で財政健全化の取組みが一定の成果を得たとして財政非常事態宣言を解くことを表明されましたが、本年の執行方針で平成28年度からの現在の合併算定替えによる交付税の増額分が段階的に縮減となり、加えて人口減少から交付税の減少も予想され、将来の財政運営は決して楽観視できるものではないとして、第2次財政健全化を執行していくと述べています。

一本算定による交付金の減額は総額で9億円に及ぶと言われています。こうした実態を念頭に合併10年を一つの分岐点と捉え質問します。

大野 一男 議員

健全財政を念頭に置く一方で、公共需要の喚起により景気浮揚を図り地域経済の支えをとの期待感があります。

厳しい財政運営の中どう展開を図るのか。合併特例債を活用し地域振興基金の積み増しを図って来ましたが将来どのように基金運用を考えていますか。また、合併特例債による今後の事業展開をどのように進めていくのか伺います。

効果を期待できる  
施策の展開を図る

答弁 町長

これまでも健全財政への取り組みを進める一方で、国の経済対策による事業の実施や住民の所得向上に欠くことのできない産業振興策や、上下水道整備、高齢化を見据えた小規模特養老人ホーム整備など町の課題にしっかりと取り組む町の経済活性化とまちづくりを進めて来ました。

今年度は町内経済への波及

効果を期待し住宅リフォーム助成事業を実施。対象事業が8千万円以上となり大きな経済効果があり、町としてもこうした効果の期待できる施策の展開を図っていきます。

地域振興基金の現在基金残高は10億5千万円、平成27年度末で15億2千万円を積み立てる計画であります。

市町村建設計画に位置づけられた事業に活用できますが、平成28年以降の一本算定後の貴重な財源として活用できると考えています。

合併特例債による事業展開ですが、過疎債などできる限り有利な起債の活用など財源を見極めて進めていきます。

再質問

合併をして7年目になりましたが、この間、平成20年から22年の3年間で国の地域活性化経済緊急対策費として約14億の交付金があり、投資的経費として充当され、この間は、一定の経済効果がありました。



住宅リフォーム助成事業を利用し、改築している住宅

しかし、平成23年、本年と、こうした国からの交付金による財源確保は極めて困難な状況にあると思います。そうした背景では町独自で、できる限り財源を捻出し公共需要を喚起していくことが求められると思いますがいかがでしょうか。

町長は今後も身の丈に合った財政をつくっていくと述べています。また、経済の成長と財政規律との両立を念頭に施策を打っていくことも大きな課題であるとしています。

今後、地域の活性化に軸足を置いて財政運営して頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

次世代に向けた町の姿をしっかりと作っていくことも大きな課題であるとしています。町のまちの姿はどのようなのかお話し頂きたい。

一つのまちとしての  
まちづくりを進める

再答弁 町長

7年目を迎えて様々な取り組みをしてきましたが、国の経済対策等もあり非常に体制整備が進んだと思っております。この先、国の今の財源状況をみると、なかなかこうした事にはならない。後は、せきたな町の自力で合併町としての町づくりを進めて行かなければならないと捉えています。

財政の健全化への取り組みと合わせて経済の活性化への取り組みは非常に大事であり両方に意を配しながら財源と



## 委員会 レポート

### 総務厚生常任委員会

一、調査年月日

平成24年5月10日

二、調査項目・調査結果

- ①地域密着型特別養護老人ホームせきたな荘について
- ②障害者グループホームについて（予定施設）

施設の現地調査をし、施設や事業の説明を受けました。

### 産業教育常任委員会

一、調査年月日

平成24年5月30日

二、調査項目・調査結果

- (1)産業振興課所管
- ①青年就農給付金事業について

給付金の詳細や、給付対象者などについて説明を受けました。

- ②牛ウイルス性下痢・粘膜炎について

症状や被害状況、予防対策について説明を受けました。

に進めて行く第2段階の改革の時期に入ったと認識しています。経費の更なる見直しをしていかなければ収支の改善に繋がって行きません。例えば町が管理している公共施設の整理統合などで経費を抑えるなどを考えて行きたい。

- ③西兜野排水機場用地の購入について
- 購入予定地
- 北檜山区兜野50番地2・3の一部

850㎡

賃借していた土地について、取得する旨説明を受けました。

- ④森林整備加速化・林業再生事業について

同事業により、採択されたスタッフ線林業専用道開設の事業計画、総事業費について説明を受けました。

- ⑤鳥獣被害対策について

鳥獣被害の状況や、ヒグマ、キツネ、シカの捕獲用罠、侵入防止の電気柵、鳥獣被害対策実施隊による一斉駆除などの対策について説明を受けました。

- ⑥平成24年4月4日発生 の低気圧による水産被害について

同低気圧による水産施設の被害状況や、災害復旧工事などについて説明を受けました。

### 議会広報発行常任委員会

一、調査年月日

平成24年4月19日

二、調査項目・調査結果

- ①議会だより28号グラ編集について（編集作業）